

- 単元目標
- ・欲しいものについて丁寧に積極的に尋ねたり答えたりしようとする。
 - ・欲しいものについての丁寧な表現の仕方や尋ね方に慣れ親しむ。
 - ・世界の料理に興味をもち、欲しいものを尋ねたり言ったりする際、丁寧な表現があることに気付く。

- 単元評価規準
- ・相手意識をもって、丁寧な表現で欲しいものを尋ねたり答えたりしている。
 - ・丁寧な表現で欲しいものを尋ねたり言ったりしている。
 - ・世界には様々な料理があることや、英語にも場に応じて丁寧な言い方があることに気付いている。

表現 What would you like? I'd like a hamburger.
 hamburger, omelet, hamburger steak, salad, cake, spaghetti, hotdog, pizza, ice cream, yogurt, pudding, orange juice, parfait, sushi, sausages, fried chicken, green tea, natto, miso soup, rice, bread, French fries

単元計画（4時間）

時	目標と主な活動	評価			
		コ	慣	気	
1	<p>丁寧な言い方で欲しいものを尋ねたり言ったりする表現を知る。</p> <p>【L 1】音声教材を聞いて、さくらとたくのフルーツパフェを選ぶ。</p> <p>○「ビンゴゲーム」果物でビンゴゲームをする。</p> <p>【P】ペアになり、友達のフルーツパフェを作る。</p> <p>【L 2】音声教材を聞いて、さくら、祖母、祖父が注文した食べ物を選んで、誌面の絵に○をつける。</p>			○	<p>・欲しいものを尋ねたり言ったりする際、丁寧な表現があることに気付いている。</p> <p><行動観察・振り返りカード分析></p>
2	<p>丁寧な言い方で欲しいものを尋ねたり言ったりする表現に慣れ親しむ。</p> <p>【L 2】音声教材を聞いて、さくらの父、母が注文した食べ物を選んで、誌面の絵に○をつける。</p> <p>【C】“What would you like?”</p> <p>○「ビンゴゲーム」食べ物でビンゴゲームをする。</p> <p>○「仲間さがしゲーム」食べ物絵カードの中から各自5枚を選び、教室を自由に動きながら友達とカードのやり取りをする。</p>		○	○	<p>・丁寧な言い方で欲しいものを尋ねたり言ったりしている。<行動観察・振り返りカード点検></p> <p>・丁寧な言い方で欲しいものを尋ねたり言ったりしている。<行動観察・振り返りカード点検></p>
3	<p>世界には様々な料理があることを知り、丁寧な言い方で欲しいものを尋ねたり言ったりする表現に慣れ親しむ。</p> <p>【C】“What would you like?”</p> <p>【A 1】グループで、指導者とやり取りをして、ランチを作る。</p> <p>【A 2】音声教材を聞いて、誌面の給食がそれぞれどこ国のものか考え、□に番号を記入する。</p>		○	○	<p>・丁寧な言い方で欲しいものを尋ねたり言ったりしている。<行動観察・振り返りカード点検></p> <p>・世界には様々な料理があることに気付いている。<行動観察・振り返りカード分析></p>
4	<p>相手意識をもって、丁寧な言い方で欲しいものを尋ねたり答えたりしようとする。</p> <p>【C】“What would you like?”</p> <p>【A 2】ペアになり誌面の給食から、1品選び、オリジナル給食を考える。</p> <p>○「スペシャルランチを作ろう。」店員と客に分かれ、やり取りをしてランチを作る。</p>	○	○		<p>・欲しいものについて丁寧な表現で、相手意識をもって尋ねたり答えたりしている。</p> <p><行動観察・振り返りカード点検></p> <p>・欲しいものについて丁寧な表現で、相手意識をもって尋ねたり答えたりしている。</p> <p><行動観察・振り返りカード点検></p>

1-Lesson 9 What would you like? 1/4時間

目 標 丁寧な言い方で欲しいものを尋ねたり言ったりする表現を知る。

準 備 ワークシート（パフェ用果物シート1または2・パフェグラス1または2）、デジタル教材、（振り返りカード）

児童の活動	指導者の活動	準備物
・挨拶をする。	・全体に挨拶をし、個別に数名の児童に挨拶をする。	
<p>【Let's Listen1】 p. 36</p> <p>・音声教材を聞いて、誌面にあるフルーツパフェのうち、さくらとたくのものを選ぶ。</p>	・音声教材を聞かせ、パフェを選ばせる。	デジタル教材
<p>○ビンゴゲームをする。</p> <p>（指導編 Hi, friends! 2 p. 30 参照）</p> <p>・ワークシートのカードを切り離し、果物絵カードを机の上に3列×3列に並べる。</p> <p>・指導者に What do you want? と質問し、指導者が答える果物があればそのカードを裏返す。</p>	<p>・各児童に、ワークシートを配布し、カードを切り離させる。</p> <p>・児童に What do you want? と尋ねさせ、～, please. と果物を答える。</p>	<p>ワークシート（パフェ用果物シート1または2）</p> <p>デジタル教材</p>
<p>【Let's Play】 p. 36</p> <p>・ペアになり、欲しい果物を尋ね、前活動で使った果物絵カードをワークシート（パフェグラス1または2）に貼って、友達にフルーツパフェを作る。</p>	<p>・ワークシートを配布し、ペアで相手のフルーツパフェを作らせる。Lesson 6 の What do you want? の表現を思い出させながら、やり取りをさせる。</p> <p>・What do you like? や Do you like ~? の表現も使えることを紹介する。</p> <p>（デジタル教材を使って、児童に欲しい果物を尋ねてフルーツパフェを作ることもできる。）</p>	ワークシート（パフェ用果物シート1または2・パフェグラス1または2）
<p>【Let's Listen 2】 p. 37</p> <p>・音声教材を聞いて、さくら、祖母、祖父がそれぞれ注文した食べ物を選んで、絵に○をつける。</p>	<p>・誌面の絵がどんな場面か尋ねる。p. 36 の Let's Listen 1 の場面とどう違うか考えさせる。</p> <p>・音声教材を聞かせ、What do you want? と What would you like? の違いに気付かせる。 ※評価</p>	デジタル教材
<p>・本時の活動をふり返る。振り返りカードに記入する。</p> <p>・挨拶をする。</p>	<p>・児童の英語を使おうとする態度でよかったところをほめる。</p> <p>・挨拶をする。</p>	振り返りカード

評価規準

・欲しいものを尋ねたり言ったりする際、丁寧な表現があることに気付いている。【気】＜行動観察・振り返りカード分析＞

1-Lesson 9 What would you like? 2/4 時間

目 標 丁寧な言い方で欲しいものを尋ねたり言ったりする表現に慣れ親しむ。

準 備 教師用絵カード (食べ物), デジタル教材, (振り返りカード),

巻末児童用絵カード (食べ物 : p.53, 55 あらかじめ切り分けさせておくとよい)

児童の活動	指導者の活動	準備物
・挨拶をする。	・全体に挨拶をし、個別に数名の児童に挨拶をする。	
【Let's Listen 2】 p. 37 ・音声教材を聞いて、さくらの父、母がそれぞれ注文した食べ物を選んで、絵に○をつける。	・音声教材を聞かせ、What would you like? の表現を思い出させる。	デジタル教材
【Let's Chant】 “What would you like?” p. 37 ・音声教材を聞き、一緒に言う。	・音声教材を聞かせ、教師用絵カードを見せながら一緒に言う。 ・児童の実態に応じ、食べ物を替えて言う。	教師用絵カード (食べ物) デジタル教材
○ビンゴゲームをする。 (指導編 Hi, friends! 2 p. 30 参照) ・巻末児童用絵カードを机の上に3列×3列に並べる。 ・指導者に What would you like? と質問し、指導者が答える食べ物があればそのカードを裏返す。	・前時に行ったビンゴゲームを、今回は What would you like? I'd like ~. を使って行わせる。 ・児童に What would you like? と質問させ、I'd like ~. と食べ物を答える。 ※評価	巻末児童用絵カード (食べ物)
○仲間さがしゲームをする。	・代表児童とデモンストレーションをし、やり方を理解させる。	巻末児童用絵カード (食べ物)
<p>【仲間さがしゲームの進め方】</p> <p>①各児童は、巻末児童用絵カードから選んだ5枚を持ち、教室内を自由に移動する。</p> <p>②出会った友だちとじゃんけんをし、負けた方が What would you like? と尋ね、勝った方は自分が欲しい食べ物を I'd like ~. と求めてみる。</p> <p>③その食べ物があれば、Here you are. と行ってそのカードをすべて渡し、代わりに渡した枚数分、相手からカードをもらう。なければ、Sorry. と行って別れる。</p> <p>④時間内に1種類のカードをたくさん集めた児童が勝ちとなる。</p>		
	※評価	
・本時の活動をふり返る。振り返りカードに記入する。 ・挨拶をする。	・児童の英語を使おうとする態度でよかったところをほめる。 ・挨拶をする。	振り返りカード

評価規準

・丁寧な言い方で欲しいものを尋ねたり言ったりしている。【慣】 <行動観察・振り返りカード点検>

1-Lesson 9 What would you like? 3/4時間

目 標 世界には様々な料理があることを知り、丁寧な言い方で欲しいものを尋ねたり言ったりする表現に慣れ親しむ。

準 備 教師用絵カード (食べ物), デジタル教材, (振り返りカード)

児童の活動	指導者の活動	準備物
<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全体に挨拶をし、個別に数名の児童に挨拶をする。 	
<p>【Let's Chant】 “What would you like?” p. 37</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音声教材を聞き、一緒に言う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音声教材を聞かせ、絵カードを見せながら一緒に言う。 ・児童の実態に応じ、食べ物を替えて言う。 	デジタル教材
<p>【Activity 1】 p. 38, 39</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導者とやり取りをして、ランチを作る。グループで、どんなメニューを作るか話し合い、誌面メニューの食べ物の中で注文するものを○で囲むなどする。 ・グループごと前に出て、指導者と What would you like? I'd like ～. のやり取りを行い、受け取った教師用絵カードを黒板に貼る。作ったグループの児童は、どんな視点でメニューを考えたかを説明し、他の児童はできたメニューを見て、感想を発表する。 ・作ったメニューの合計カロリーを計算する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループで話し合っ、ヘルシーメニューを作らせる。誌面メニュー p. 39 に示された「ヘルシーメニュー」がほぼ700キロカロリーであることを伝え、これを参考に700キロカロリーのメニューを考えさせる。(児童の実態に応じて、ヘルシーメニューやバランスメニューなど、様々なメニュー作りの視点を与え、その目的に沿ったメニュー作りをさせてもよい。) ・メニューが決まったら、グループごと前に呼び、What would you like? I'd like ～. のやり取りで、求められた教師用絵カードを渡す。 ・最後に、注文した各食べ物のカロリーを発表し、自分たちのメニューのカロリーを計算させる。 ・カロリーはランチの良し悪しの基準ではなく参考として計算させる。 ※評価① 	教師用絵カード (食べ物) デジタル教材
<p>【Activity 2】 p. 40</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの給食が、どこの国のものか予想する。予想した理由も発表する。 ・音声教材を聞いて、給食がそれぞれどこの国のものか聞き取り、口に番号を記入する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・4種類の給食の特徴に触れ、その違いについて気付きを促し、それぞれが4カ国のうちどこのものだと思うか尋ねる。 ・予想を確かめるため、音声教材を聞かせ、答えを確認する。 ・誌面の給食は、その国の1例であり同じ国でも様々な給食があることに触れる。 ※評価② 	デジタル教材
<ul style="list-style-type: none"> ・本時の活動をふり返る。振り返りカードに記入する。 ・挨拶をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の英語を使おうとする態度でよかったところをほめる。 ・挨拶をする。 	振り返りカード

評価規準

①丁寧な言い方で欲しいものを尋ねたり言ったりしている。【慣】 <行動観察・振り返りカード点検>

②世界には様々な料理があることに気付いている。【気】 <行動観察・振り返りカード分析>

1—Lesson 9 What would you like? 4/4 時間

目 標 相手意識をもって、丁寧な言い方で欲しいものを尋ねたり答えたりしようとする。

準 備 教師用絵カード（食べ物）、デジタル教材、（振り返りカード）

巻末児童用絵カード（食べ物：p.53, 55）

児童の活動	指導者の活動	準備物
<ul style="list-style-type: none"> 挨拶をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 全体に挨拶をし、個別に数名の児童に挨拶をする。 	
<p>【Let's Chant】“What would you like?” p. 37</p> <ul style="list-style-type: none"> 音声教材を聞き、一緒に言う。 	<ul style="list-style-type: none"> 音声教材を聞かせ、絵カードを見せながら一緒に言う。 児童の実態に応じ、食べ物を替えて言う。 	デジタル教材
<p>【Activity 2】 p. 40</p> <ul style="list-style-type: none"> 音声教材を聞いて、給食を確認する。 指導者の質問に自分が欲しいものを I'd like ～. で答える。 ペアになり、誌面にあるそれぞれの給食の中から欲しいものを1品ずつ選んで What would you like? I'd like ～. のやり取りをしてオリジナル給食を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 音声教材を聞かせ、それぞれの国の給食を確認しながら、その中で欲しいものを数名の児童に What would you like? で尋ねる。 ペアで What would you like? I'd like ～. のやり取りをさせながらオリジナル給食を作らせる。 <p style="text-align: right;">※評価</p>	デジタル教材
<p>○「スペシャルランチを作ろう。」</p> <ul style="list-style-type: none"> 各自どんなランチを作るか事前に考える。 店員と客に分かれ、巻末児童用絵カードをやり取りしてスペシャルランチを作る。 自分のランチに名前をつけ、その特徴などを含め、グループ内でランチを紹介する。 代表児童がみんなの前でメニューを紹介する。 	<ul style="list-style-type: none"> 店員と客に分かれさせ、What would you like? I'd like ～. のやり取りでスペシャルランチを作らせる。 巻末児童用絵カードにない食べ物カードを作らせてもよい。 家庭科で学習した栄養バランスを考えたり、誰かのことを考えたりしてランチを作るなど、学級の実態に合わせて相手意識のある活動になるよう心がける。 児童のランチの紹介に対して、よい点をほめたり他の児童に感想を言わせたりする。 代表児童にみんなの前でランチを紹介させる。 <p style="text-align: right;">※評価</p>	巻末児童用絵カード (食べ物)
<ul style="list-style-type: none"> 本時の活動をふり返る。振り返りカードに記入する。 挨拶をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童の英語を使おうとする態度でよかったところをほめる。 挨拶をする。 	振り返りカード

評価規準

・欲しいものについて丁寧な表現で、相手意識をもって尋ねたり答えたりしている。【コ】 <行動観察・振り返りカード点検>